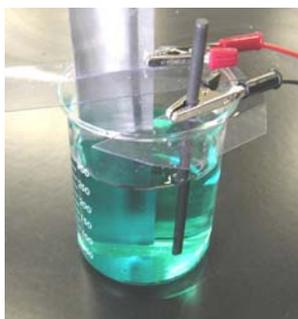


写真2 左から(7), (1), (5)で着色したもの

写真3：表面塗装をとったアルミニウム缶をタマネギの色素で着色したもの（黄金色）<color>



(写真4 <color>)

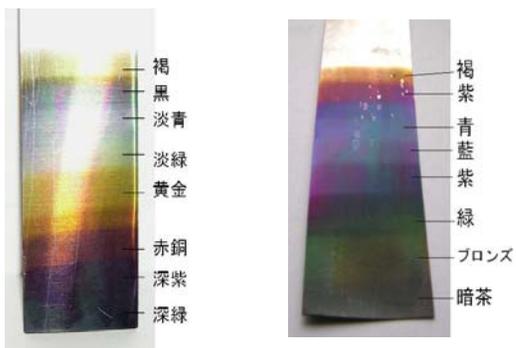


写真5：いずれも電解着色したアルミニウム板。光の当て方で玉虫色の色合いを見せる。また左右の写真のように電解時間等によって着色のようすが異なる。<color>



写真2 時計皿を使った場合<color>

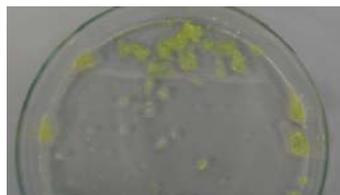


写真3 シャーレを使った場合
<color>



写真4 単斜硫黄が紙の中で
完全に固まった状態<color>



写真5 粘性をおびた硫黄
<color>



写真6 燃焼している硫黄
<color>



写真7 洗剤を入れないとき
<color>



写真8 洗剤を入れたとき
<color>

実験の広場—全国実験情報 「セッコウ玉子」をつくろう 平松 茂樹



(写真5)



(写真6・右は暗所 (1/4 s, f 2.8, ISO400 相当))